

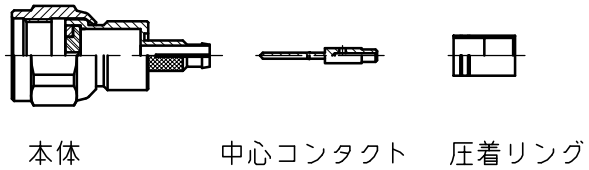
取扱説明書

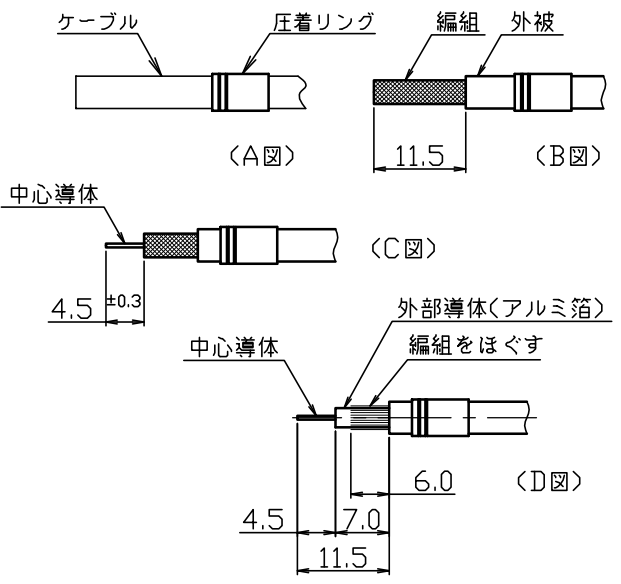
発行年月日 08年05月26日

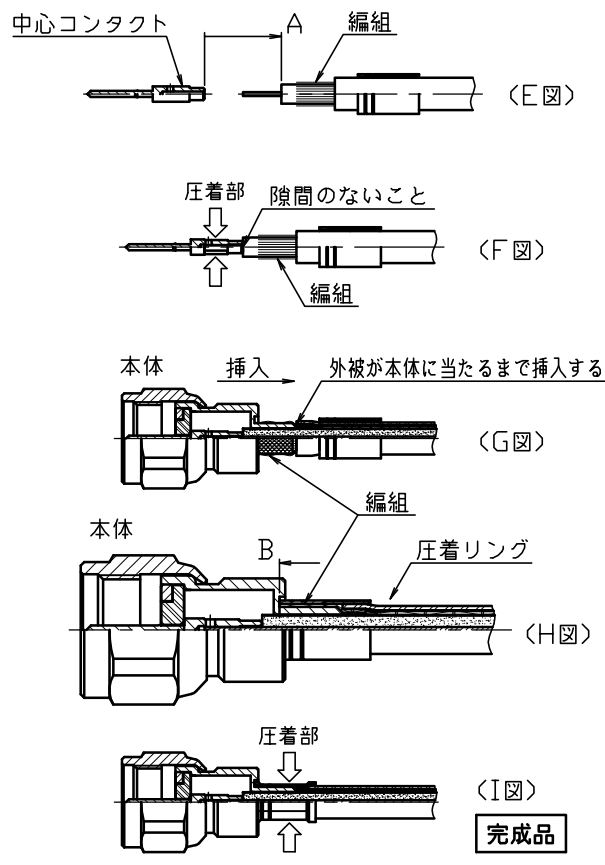
品名	F-2.5CB+		
----	----------	--	--

図番	7005K-01	CAD	PC-01/D/7000/7005
----	----------	-----	-------------------

No.	加工工程	使用工具、説明、備考
-----	------	------------

① 準備	使用工具の準備 ナイフ ペンチ ニッパ スケール 圧着工具：Pressmater(DCC 0908)	コネクタ構造図 		
	<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>適合ケーブル</td> </tr> <tr> <td>□CC製</td> </tr> <tr> <td>2.5C-XV(LF)</td> </tr> </table>	適合ケーブル	□CC製	2.5C-XV(LF)
適合ケーブル				
□CC製				
2.5C-XV(LF)				

② 組立作業	ケーブル端末加工 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 熱収縮チューブを使用時 圧着リングをケーブルに挿入する前に熱収縮チューブを挿入して下さい。 </div> <ol style="list-style-type: none"> 向きを間違えない様に圧着リングをケーブルに挿入して下さい。(A図) 編組の表面を傷付けない様に先端から11.5mmの位置で外被をカットして下さい。(B図) 中心導体の表面を傷付けないように先端から4.5mmの位置で外部導体(編組)と絶縁物をカットして下さい。(C図) 編組をほぐし、外被の端面から6mmの位置で編組をカットして下さい。(D図) 寸法を確認して下さい。(D図) 	
-----------	---	---

③ 取付	ケーブルの取付け <ol style="list-style-type: none"> 中心コンタクトをケーブル絶縁物端面Aまで挿入して下さい。(E図) 中心コンタクト端面とケーブル絶縁物端面に隙間がないことを確認して下さい。 中心コンタクトはケーブルに押し当て圧着工具(DCC 0908 1.69部)にて太い部分を強固にカシメて下さい。(F図) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 注意：圧着後、中心コンタクトが抜けないか確認して下さい。 </div> <ol style="list-style-type: none"> 本体をケーブルの外被に当たるまで挿入して下さい。(G図) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 注意：ケーブルのアルミ箔は本体の内側に入り、編組部と外被は外側にきます。 </div> <ol style="list-style-type: none"> 圧着リングを本体端面Bまで戻し、編組は圧着リングの内側に入れて圧着工具(DCC 0908 4.52部)にて強固にカシメて下さい。(H,I図) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 注意：本体と圧着リング間に隙間および編組のはみ出しがない様に作業して下さい。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0; margin-top: 20px;"> 熱収縮チューブを使用時 熱収縮チューブを本体上に戻し収縮させカシメ部分を隠すこと。 </div>	
---------	--	--